

合唱団vivo

第22回演奏会

2026年3月14日(土) 開場 14:30 開演 15:00
神戸朝日ホール
at Kobe Asahi Hall

第2ステージ 木下牧子作品より

湖上
にじ色の魚
なぎさの地球
あお
鷗

中原 中也 作詩
村野 四郎 作詩
大岡 信 作詩
谷川 俊太郎 作詩
三好 達治 作詩

第3ステージ

混声合唱組曲

春のために

大岡 信 作詩 信長 貴富 作曲

第1ステージ

0 sacrum convivium

G. Taschetti 作曲

0 magnum mysterium

J. Busto 作曲

Das edle Herz

A. Bruckner 作曲

The Isle is Full of Noises

B. Chilcott 作曲

Nyon Nyon

J. Runestad 作曲 ほか

shore of the earth

指揮 上田 祥行

ピアノ 佐竹 裕介

チケットのお求め

入場料 1,000円 全席自由

電子チケットサイト「teket」よりお求めください
<https://teket.jp/15694/57463?uid=01>



お問い合わせ

vivoconcert.ticket@gmail.com

2026年、合唱団Vivoは結成25周年を迎えます。これまでに演奏してきた作品は650曲を超え、それぞれの舞台に思い出と挑戦が刻まれています。今回の演奏会では、広く親しまれている作品と、私たちならではの選曲を織り交ぜ、多彩な響きの世界を構成しました。各ステージは、作品が放つ“音の色”をテーマに設計され、このチラシのデザインにもその世界観を映しています。四半世紀を経ても、音楽への情熱と探求心は変わることなく、私たちは合唱という表現の可能性を追い続けています。どうぞ、Vivoが紡ぐ25年の歩みと、今この瞬間に生まれる音の輝きをお楽しみください。



合唱団 Vivo

2001年に、“Vivo”(生き生きと)という名の通り、生き生きとした歌を自分達で歌い上げることを目標に結成。普段は会社や役所で働いていたり、学校で授業をしていたり、家庭で家事・育児をしている、合唱の大好きな30代～40代を中心とする団員15名程で関西を中心に活動している。これまでに、他の合唱団とのジョイントコンサート、スウェーデンの作曲家S. Dobrogosz氏を迎えての2度の演奏会を開催するほか、2004年から2020年まで毎年3月に年に一度の自主公演を行ってきた。その後のコロナ禍においては合唱活動に厳しい制約がある中、YouTubeでの配信型演奏会やコンクール出場等の活動を続け、2022年に1年遅れの結成20周年記念として演奏会を再開した。

関西合唱コンクールで2023年・2025年に銀賞を受賞。兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト2023では2つの部門に出場し、金賞および兵庫県芸術文化協会賞、銀賞をそれぞれ受賞。『十字架上のキリストの最後の言葉(千原英喜作曲/2011)』をはじめ、『お菓子のうた(横山智昭作曲/2017)』『MASS(石若雅弥作曲/2014)』『みんなのかぞくのうた(横山智昭作曲編曲/2013)』『しごと(横山智昭作曲/2009)』『ZAKURO(S. Dobrogosz作曲委嘱曲/2008)』『Kyrie(S. Dobrogosz作曲 D Minor Massより/2006)』などの作品を初演している。



常任指揮者 上田 祥行

斎藤流指揮法を故伊吹新一、合唱指揮・指導法を鈴木成夫、合唱指導法を合田芳弘、発声法を故小林正夫の各氏に師事。B. Nilsson, E. Ortner, K. Putninsの各氏に指揮指導を受ける。兵庫県立長田高等学校音楽部、京都大学音楽研究会ハイマート合唱団で学生指揮者を務め、2001年に「自分たちで歌を作り上げていくこと」を目的に合唱団Vivoを結成し指揮を務める。若手合唱指揮者の登竜門とされる第2回Eric Ericson国際合唱指揮者コンクールでは、日本人として初めてQuarter Finalに進出。現地マスメディアにも指揮技術を高く評価され、新聞紙上で大きく紹介された。これまで、全日本合唱連盟(JCA)ユース・クワイア2012に指揮者アシスタント、ベートーベン作曲『交響曲第9番』、サン＝サーンス作曲『サムソンとデリラ』、マーラー作曲『交響曲第2番』『交響曲第8番』に合唱指揮として参加した。兵庫県合唱連盟主事。



ピアノ 佐竹 裕介

京都市立芸術大学を首席卒業。同大学院修士課程を修了。フライブルク音楽大学へ交換留学。森本雅子、両澤隆宏、迫昭嘉、阿部裕之、上野真、M.ロイシュナーの各氏に師事。ロームミュージックファンデーションの奨学金を受ける。吹田音楽コンクール、宝塚ベガ音楽コンクール、神戸芸術センター記念ピアノコンクールに入賞。京都芸術祭新人賞を受賞。京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、いずみシンフォニエッタ大阪等と協奏曲を演奏。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にソリスト及び伴奏者として出演。オーケストラ奏者としても活動し、「ペトルーシュカ」(京響、大フィル、兵庫芸文管)、「町人貴族」(京フィル)ではピアノ・ソロを演奏。兵ブラストリオメンバー。「佐竹裕介ベートーヴェン・プロジェクト」「佐竹裕介先生の音楽講座」を継続開催中。

出版情報

- 初演作品楽譜
- ・混声合唱とピアノのための曲集 お菓子の時間 (横山智昭 / カワイ出版)
 - ・混声合唱とピアノのための曲集 みんなのかぞくのうた (横山智昭 / パナムジカ出版)
 - ・混声合唱のための 十字架上のキリストの最後の言葉 (千原英喜 / 全音楽譜出版)
 - ・Zakuro - Suite for Mixed Choir, Piano, Bass, Handdrums (Steve Dobrogosz / Sand Castle Music)
- 演奏収録CD
- ・混声合唱のための 十字架上のキリストの最後の言葉 (GVCS 11311 / Giovanni Records) 初演ライブ盤

YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@choirvivo7160>
クリスマスソングとサマーコンサートの計19曲の動画がご視聴いただけます



団員募集

合唱団Vivoでは一緒に歌う仲間を募集しています。歌が好きな方、音楽が好きな方、私たちと合唱の楽しさを味わってませんか？練習見学も受け付けています。お気軽にお問い合わせください！

練習日時 日曜日9:00～12:00(年に数回本番の直前時期には9:00～17:00の練習があります)

練習場所 コミスタこうべ(三宮)、瓦木公民館(西宮)ほか阪神間にて

問い合わせ先
info@vivochoir.net

Instagramで活動をご紹介します



最新情報はここから

HP <http://vivochoir.net/>
Facebook [@vivochoir](https://www.facebook.com/vivochoir)
X @vivochoir
Instagram @VIVOCHOIR

会場へのアクセス

神戸朝日ホール 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地
各線三宮駅より徒歩10分/各線元町駅より徒歩8分/神戸市営地下鉄海岸線旧居留地・大丸前駅または三宮・花時計前駅より徒歩5分

